

南部営農だより 10月の防除

南部総合経済センター 電話：237-5580 Fax：237-5155
長田営農出張所 電話：259-3233 Fax：258-2867

決算に伴う購買業務の営業時間変更のお知らせ

上期決算のため、下記の通り営業時間変更となります。
令和8年9月30日(水)～12:00 閉店
ご理解、ご協力のほどよろしくお願いします。

肥料年間特別予約

受付が始まります
肥料はお得な
年特を是非ご検討ください

JA 静岡市管内の茶葉 100%使用
コクのある、お茶です

贈答用にも good! 電話注文 OK☆お届けします

読書の秋に

信州・安曇野りんごジュース
190ml × 20本 2,850円

炭火珈琲ブラック
炭火珈琲カフェオレ
195ml × 15本 2,700円

※写真はカフェオレです

女性部お知らせ

- ・10/8 (木) 朝市、加エグルフ料理講習会 本店調理室 13:30～
- ・10/9 (金) ブロック合同旅行鎌倉
- ・10/16 (金) ブロック合同かぼちゃの料理教室 本店調理室 13:30～
- ・10/19 (月) ブロック合同健康講座 しづはた支店 13:30～
- ・10/22 (木) JA 静岡市女性部ふれあい運動会 北部体育館 13:00

高田農具展示販売会

- ・10月2日(金) 長田支店
- ・10月5日(月) 大谷支店
- ・10月21日(水) 南部総合経済センター

修理も受付けています!!

茶 (岩田)

茶樹の粉碎、抜根の申し込み受付しています

1. 病虫害防除

秋 整 枝 後	カンザワハダニ 輪班病・赤焼病	ダニサラバフロアブル	2,000 倍	7 日前
		カスミンボルドー	1,000 倍	14 日前-2 回

秋整枝の深さと時期は、翌年の一番茶芽に影響します。計画的に秋整枝を行いましょう。

深さ：最終摘採位置から(浅め)→5～6cm上、(深め)→4～5cm上

時期：平均気温 18℃～19℃(越冬芽が開葉しない気温)

◎注意：農薬購入の際は印鑑をご持参ください

水稻 (担当：深井・望月・石原)

1. 貯蔵時の害虫対策

- ① ネルパック(真空貯蔵袋)にエージレス(脱酸素剤)を入れて保管する
 - ネルパック 1袋で玄米 30kg を貯蔵できる
 - エージレスの効果持続は 1 年間。別売りなので取り替えて繰り返し使える
- ② 保管場所にクズ米やヌカが落ちていないようにきれいに掃除する
- ③ 15℃以下で保存すること(害虫が死ぬわけではないが活動を停止する)

2. スクミリンゴガイ対策(ジャンボタニシ) 下記資材を施用すると効果がある

- ① 石灰窒素 30kg/10a 稲刈り後 11 月上旬まで (魚毒注意!)
稲刈後、水深 3cm 湛水(3 日間) → 石灰窒素散布 → 混和せず湛水状態(3 日間)
※コシヒカリ・倒伏田では翌年の元肥を 1～2kg 減らすこと
- ② 冬起こし ジャンボタニシは寒さに弱いので、耕起によって地表に出して寒さにあてる。
その後できるだけ細かく耕うんして貝を砕く

秋冬アブラナ科野菜 (担当：石原・深井・望月)

病虫害発生予察情報(9月予報)

シロイチモジヨトウ…多(ネギ)/ハスモンヨトウ…やや多い(苺)/オオタバコガ…やや多い(作物全般)
防除薬剤

- ・ハスモンヨトウ等の鱗翅目は大きくなると薬が効きにくいので初期防除を徹底する
- ・黒腐病は高温・多湿で被害が増加するので定期的な防除を行う
- ・大雨、台風の前には殺菌剤を散布し、病気の予防を行う!

病虫害	薬剤名	キャベツ	はくさい	だいこん	ブロッコリー	カリフラワー
コナガ ヨトウムシ	ディアナSC	2500 倍～ 5000 倍 前日-2 回	2500 倍～ 5000 倍 前日-2 回	2500 倍～ 5000 倍 前日-2 回	2500 倍～ 5000 倍 前日-2 回	2500 倍～ 5000 倍 前日-2 回
	フェニックス 顆粒水和剤	2000 倍～ 4000 倍 前日-3 回	2000 倍～ 4000 倍 前日-3 回	2000 倍～ 4000 倍 7 日前-2 回	2000 倍～ 4000 倍 前日-2 回	2000 倍～ 4000 倍 前日-2 回
アブラムシ	アクタラ 顆粒水溶剤	2000 倍 3 日前-3 回	3000 倍 3 日前-3 回	2000 倍 7 日前-2 回	3000 倍 前日-3 回	2000 倍 7 日前-3 回
	ウララDF	2,000 倍 前日-2 回	2000 倍 前日-2 回	2000 倍 前日-2 回	2000 倍 前日-2 回	2000 倍 14 日-2 回
黒腐病 軟腐病	コサイド 3000	2000 倍 —	2000 倍 —	1000 倍 — 白さび病	1000 倍 — 花蕾腐敗病	2000 倍 —
	カスミンボルドー	1000 倍 7 日前-4 回		1000 倍 14 日前-3 回	1000 倍 7 日前-4 回	
菌核病	アフエットフロアブル ※	2000 倍 前日-3 回	2000 倍 前日-3 回		2000 倍 前日-3 回	2000 倍 前日-3 回

※【アフエットフロアブル】のカリフラワー、ブロッコリーは「はなやさい類」の登録内容を確認。
「はなやさい類」…アブラナ科の野菜のうち、花蕾や花茎を食用とするもの
→ ブロッコリー、茎ブロッコリー、カリフラワー、カリフローレ、ロマネスコ 等

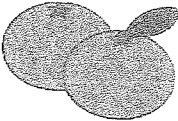
!

※小坂を中心に、カメムシの飛来が報告されています。
発見次第すぐの散布や地域一斉防除が効果的です。

!

かんきつ（担当：新出）

- 青島温州の樹上選果（10月中旬～採収まで）
粗皮果、大玉果など外観不良果の除去を行いましょう。
- 日焼け果
猛暑による日焼け果が散見されますが二次被害を防ぐために、収穫前まで摘果は控えましょう。
- かいよう病
ハモグリガの夏秋梢での食害痕は、かいよう病の感染源となります。不要な夏秋梢は、再発芽しない10月中旬以降に取り除いてください。
- カメムシ類
市内でも飛来が始まりました。昼夜気温の低下時や台風通過後に多発生の恐れがあります。園地をこまめに確認し、飛来が認められた際には下記薬剤を散布してください。
(※年内出荷予定の中晩柑にはオキシンドー水和剤80を使用しない)



品種・系統	使用時期	対象病害虫	薬剤	倍率	使用基準
中晩柑	10月中旬	カメムシ・ヨコバイ類	テルスター水和剤	2,000倍	前日ー3回
		黒点病・赤さび病	オキシンドー水和剤80※	1,000倍	30日ー3回
早生	収穫前 (混用散布)	貯蔵病害	ベンレート水和剤	4,000倍	前日ー4回
			ベルコートフロアブル	2,000倍	前日ー3回

- 秋肥 早生温州
スルガエレガント
ポ ン カ ン
みかん50ペレット 5袋/10a（収穫70%終了時に施肥）
スルガペレット 6袋/10a（10月下旬に施肥）
みかん50ペレット 6袋/10a（11月上旬）

落葉果樹（担当：森）

防 除		※注：ICボルドーは、「412」と「66D」があります。			
作物	使用時期	病 害 虫	薬 剤 名	倍 率	使用基準
桃	10月中旬	せん孔細菌病	ICボルドー 412	30倍	いずれか
			ムッシュボルドー (バイカルティ混用)	500倍 500倍	
梨	10月上旬	黒星病	キノンドーフロアブル	1,000倍	3日-9回
梅	10月～発芽前	かいよう病	ICボルドー 66D	50倍	
キウイ	収穫直後 (レインボーレッド)	かいよう病	コサイド3000 (バイカルティ混用)	2,000倍 500倍	
	10月上旬 (東京ゴールド)	貯蔵病害	ストビー ドライフロアブル	2,000倍	前日-3回
	収穫目安は、糖度がレインボーレッド 6.5度（9月最下旬位）、東京ゴールドが9度（10月下旬位）です。				

（柿、キウフルーツ）カメムシ発生時、スタークル顆粒水溶剤2,000倍（前日-3回）を散布。

施 肥（秋肥）

作物	使用時期	肥 料	10a当たりの施肥量
桃	10月上旬	桃秋ペレット	砂地畑 6 袋
			普通畑 3 袋
いちじく	10月中旬	静岡フルーツペレット	4 袋
キウイ			7 袋
梅			5 袋
土壌改良材 (柿・梨・梅)	10月上旬中旬	苦土セルカ2号 (上記肥料と同時施用可能)	10 袋

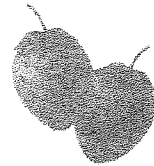
秋肥施用は、果樹にとって非常に大事な作業です。落葉前に養分を吸収させることが、翌年の生育をよくする大きなポイントですので、必ず実施してください。

◎注意：農業購入の際は印鑑をご持参ください

いちご（山森）

《本園》 根の活着及び2番の分化に向けた管理を。

- 定植直後の管理
①葉4～5枚で定植し、定植後2週間は葉かきをしないようにしましょう。
②根の活着を促すため、遮光資材を被覆し、定植時の地温をなるべく下げましょう。
根の生育適温は18～23℃。高温の限界は25℃。
③ 定植後株元に手灌水を行い、活着と発根を促しましょう。（最低でも10日間程度）
→定植が遅れた場合は株の充実を図るためにも手灌水は確実に実施しましょう。
- 定植後の管理
①二番の分化、根張を考慮し、ハウス内の気温及び地温はできるだけ下げましょう。
②ミツバチの導入が遅れないように注意しましょう。→1番花の出蕾が確認出来たら導入
③頂果房の摘果は7～10果を目安に行いましょう。



3. コガネムシ類・ハスモンヨトウの防除

本園定植時に使用し、コガネムシやアブラムシなどの防除を実施しましょう。

対象病害虫	薬剤	使用時期	使用方法	倍 率	回 数	成分総使用回数
アブラムシ コガネムシ類幼虫 コナジラミ類	モスピラン粒剤	定植時	植穴土壌 混和	1g/株	どちらか 1回	3回 (粒剤は1回以内、 散布及び燻煙は2回以内)
アブラムシ		生育期 (定植30日後まで)	株元散布	0.5～1g/株		
ハスモンヨトウ	ベリマークSC	定植直後	株元灌注	10000倍 (500ml/株)	1回	4回 (灌注は1回、 散布3回以内)

4. 定植後の防除 「蜜蜂、天敵放飼前までに徹底した防除を行いましょう。」

対象病害虫	お勧め薬剤	RAC	倍率	日数	回数	蜜蜂	天敵
ヨ・ハ	アフーム（乳）	6	2,000倍	前日	2回	2日	7日
ヨ	プレバソン（フ）5	28	2,000倍	前日	2回	1日	なし
ホ・ハ	コロマイト（水）	6	2,000倍	前日	2回	1日	7日
ア・コ	ウララDF	29	2,000倍	前日	2回	1日	なし
ス・ヨ	マッチ（乳）	15	1,000～ 2,000倍	前日	4回	1日	なし
ハ・ス・ウ	ポリオキシシンAL（水溶）	19	5,000倍	14日前	3回	2日	14日
う・炭・灰	ベルコートフロアブル	M7	2,000倍	前日	5回	1日	1日
炭・灰	セイビアーフロアブル20	12	1,000倍	前日	3回	1日	1日

※対象病害虫記号：ヨ→ヨトウ、ハ→ハダニ、ホ→ホコリダニ、ア→アブラムシ、
コ→コナジラミ、ス→スリップス、う→うどんこ病、炭→炭疽病

※上記表における天敵とはミヤコ・チリカブリダニに対する影響日数を示します。